



山形県立村山特別支援学校のホームページへようこそ

□ はじめに

山形県立村山特別支援学校のホームページにお越しいただきましてありがとうございます。

令和 6 年度人事異動にて、本校に赴任いたしました矢野裕之と申します。

子どもたちにとって楽しい、そして保護者や地域のみなさまに信頼される学校づくりをしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

□ 村山特別支援学校の歴史

村山特別支援学校は、長年の山形県村山地区への知的障がい特別支援学校の設置の期待に応え、楯岡校とともに平成 20 年に開校しました。その後、在籍児童の増加や通学の負担軽減を図るため、平成 25 年度に楯岡校は分離独立し単独校に、平成 26 年度には山形校(山形市立第五小学校内)と天童校(天童市立津山小学校内)が開校、平成 27 年度には本校の校舎増築棟が完成しました。

設置の歴史はまだまだ新しいものの、知的障がいのある子どもたちの教育を担う本校への期待は大きくなっていると感じています。

□ 今年度の学校教育目標について

学校教育目標は「**すすんで学び、よりよく生きる人を育てる**」です。目指す学校として次の4点を目指します。

- 子どもにとって「早く登校したくなる、楽しい学校」
- 保護者にとって「安心してまかせられる安全な学校」
- 地域にとって「相談や支援を受けられる、頼りになる学校」
- 教師にとって「働きやすいやりがいのある学校」

保護者、地域、教職員がスクラムを組み、子どもたちのより良い成長をめざします。

□ 学校の様子

4 月 9 日(火)天童校、10 日(水)本校、11 日(木)山形校それぞれにおいて、令和 6 年度のスタートである第 1 学期始業式と入学式を行いました。

午後に行われた入学式では、小学部、中学部、高等部、本校分校合わせて 75 名の子どもたちが、緊張している様子もありましたが、うれしさをそれぞれに表現して式に臨んでいました。

今年度入学した子どもたち合わせて、全校生は 234 名となりました。現在、一人一人がそれぞれに目標を持ち、元気に学習活動を行っています。これからも、日々の学習のみならず、修学旅行やむらとく祭りなどの行事、産業現場等における実習、バザーなどの販売活動等をとおして、子どもたちの成長につながる学習を展開していく予定です。

今年度もみなさまのご理解、ご協力をお願いいたします。

山形県立村山特別支援学校

校長 矢野 裕之